

【学校教育目標】「確かな学力 豊かな心 健やかな体」
知・徳・体のバランスのとれた力を育くむ

伊岐佐小学校 伊岐 No. 2
令和 8 年 4 月 13 日 発行
文責 校長 梶原 康裕

キラ・ニコ・ドン・パツ



キラキラ輝く子ども ニコニコ笑顔の子ども ドンドン挑戦する子ども パツと行動する子ども

ご入学おめでとうございます

先週の10日（金）、2年生から6年生の上級生全員が参加し、1年生5名を迎えての入学式を行いました。当日はあいにくの雨模様でしたが、心温まる式となりました。かわいい1年生が体育館に入ってくると、体育館の雰囲気がガラッと変わり、ほっこりとした空気に包まれました。実は式辞の中で予想外のハプニングがありました。1年生の名前を一人ずつ読み始めたのですが、一人一人「はい！」と元気良く返事をして立ちあがるじゃないですか。事前に打ち合わせなんかしていません。名前を呼ばれたら、返事をする姿に感心しました。式後には、教室で



担任が保護者さんに事務連絡を話している間、1年生は5・6年生と一緒に体育館で遊んでしまいました。その様子を見ていたのですが、6年生がその場をきちんと仕切り、また、1年生に対しての心配りや声かけをしていました。「この1年生も5年後は、こんな立派な姿になるんだろうな…」と思いをはせました。これで、今年度は全校児童28名になります。「キラ・ニコ・ドン・パツ」な伊岐佐小学校の子供になれるよう職員一同で見守っていきます。

入学式の陰では

入学式の前日は、2～6年生で事前準備を行いました。体育館に並べるプランターを外に置いておきまして、プランターの周りには、泥がついていましたが一つ一つ丁寧に吹き落としていました。また、体育館入り口や窓など、普段手が回らない箇所も自主的に掃除をして



いました。準備をしている姿を見ると「キラキラ輝く子ども」「パツと行動する子ども」だと感心しました。こういう経験を積み重ね、子供は徐々に成長をしていくのでしょうか。

役割を果たすこと

伊岐佐小学校には、「全校当番活動」があります。今までもあったようですが、委員会活動の見直しで、現在4年生以上の当番制により運営されていますが、伊岐佐小学校だからできることです。児童玄関前の入り口にその日の当番が貼ってあります。その日の当番が下記の内容を行います。朝や給食時には、放送室で原稿を読み、全校のみんなにお知らせをしています。自分で、放送内容を考えたり、お家の方に相談して、何をどう話すかを決めたりしているそうです。子供にとっては「自分はこの伊岐佐小学校の一員だ」と自己存在感や自己有用感を感じられる非常に大切な教育活動だと感じます。

- ① 健康観察配り
- ② 朝の放送
- ③ 昼の放送
- ④ 下校のあいさつ

